

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

令和7年 4月 1日

所在地 山梨県甲府市城東1丁目3-8
企業名 山本基礎工業株式会社
代表者 山本 武彦

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社は「地域社会から信頼され、必要とされるオンリーワン企業の構築」の企業理念の下、基礎工事分野において新技術・新製品の開発を重要業務として、社員一人一人が企業理念を念頭にSDGsの達成に取り組んでいきます。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日: 令和5年4月1日	
☑環境 ☑社会 ☑経済	道路・橋等の地域インフラの整備・維持・老朽化対策、災害時の復旧支援で地域社会を支えていく	・「低空頭スライド工法」による工事件数 現状値: 8 件⇒2030年: 16 件 ・「雨水貯留装置」の開発・市場への投入	「低空頭スライド工法」による工事件数 現状値: 14 件 「雨水貯留装置」の特許を取得して実証実験を行っている。	(進捗率) 75.0%
☑環境 ☑社会 ☑経済	基礎工事における工期の短縮・コスト削減(脱炭素)を可能にする建設機械の開発を行う	・電動新型掘削機の市場への投入 2030 年までに新型機を開発	令和6年5月にクローラーを取り外し一部電動化した1号機を開発した。現在、さらに改良を加えた2号機を開発中であり、2027年には市場に投入予定である。 現状値: 0	(進捗率) 0%
☑環境 ☑社会 □経済	地域の清掃活動を通じて廃棄物の削減や不法投棄、有害物質の発生防止に努めていく	・けやき通りのゴミの削減 現状値⇒2030年: 50%削減(清掃活動を年2回合計16回実施)	令和6年はけやき通りの草刈り、河川清掃を延べ40人で6日間2回に分けて実施した。(現状値:	(進捗率) 18.75%

			3回)	
--	--	--	-----	--

2030年の目指す姿

従業員全員がSDGsを重要な経営課題としてとらえ、持続可能な社会の実現に向けて取り組むことを事業活動の中で実践し日々成長する企業となる。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第3号）「SDGs達成に向けた取組チェックリスト」（要件2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の**3側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。